記入例

受付番号：R8011300

令和　8 年　11 月　1 日

福島県中小企業団体中央会長　様

補助事業者　　住所　福島市〇〇町 1-23

氏名　株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇〇　〇〇
（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

令和８年福島県中小企業等エネルギーコスト削減支援補助金に係る事故等報告書
（補助事業者の責任によらない事由による納期遅延等の報告）

このたび、令和８年福島県中小企業等エネルギーコスト削減支援補助金の補助事業の手引きに基づき、下記のとおり報告します。

記

１．更新設備の型番（型式）及び補助事業の進捗状況

該当項目を〇で囲んでください

設備区分	設備名（型式）	数量	発注	納品	支払	支払済経費（円）	遅延
高効率照明 空調設備 冷蔵・冷凍庫等 機械設備等・特殊車両等	123AB-56	1	未発注 発注済	未納品 納品済	未払 支払済	2,000,000	ありなし
			発注日 8年4月2日	納品日 8年5月8日	支払日 8年6月30日		
高効率照明 空調設備 冷蔵・冷凍庫等 機械設備等・特殊車両等	型番複数につき別紙参照		未発注 発注済	未納品 納品済	未払 支払済		ありなし
			発注日 8年7月10日	納品日 8年　月　日	支払日 8年　月　日		
高効率照明 空調設備 冷蔵・冷凍庫等 機械設備等・特殊車両等			未発注 発注済	未納品 納品済	未払 支払済		ありなし
			発注日 8年　月　日	納品日 8年　月　日	支払日 8年　月　日		

※ 設備名（型式）が複数の場合は、別紙に一覧を添付してください。

２．事故等の原因及び内容

事象（起因）のみの記載は不可です。次の形式に沿って記入してください。

【原因】により【対象設備】が【状態】となったため、【導入対象】の導入が令和〇年〇月から令和〇年〇月にずれ込み、〇か月の遅延が生じた。

中東情勢の緊迫化に起因して、原材料の輸入が遅延した状態になり、更新設備の設置に影響が生じ、設備の導入が当初 2026 年 9 月の予定だったが
結果的に 2026 年 11 月の導入となったため、2 か月間の遅延が生じた。

３．遅延に対して講じた措置

期間内に完了させるために、いつ、どのような対策を講じたかを記入してください。

メーカーの製造遅延により期間内の納品が困難となったため、発注先の変更および同等性能の他型番への振替を行った。

４．補助事業の遂行及び完了の予定

補助事業完了	令和　8 年　12 月　25 日

型番一覧

商品型番/商品名	メーカー名	数量
ABCD12345 LED 小形シーリングライト　ランプ別	エネルギーコスト照明	1 台
EFG6-HI78 LED 電球　ミニクリプトン形	エネルギーコスト照明	1 個
JKLM9 LED 電球　一般電球形	エネルギーコスト照明	1 個